



《研究開発テーマ》

「高齢社会を豊かにする科学・技術・システムの創成」 成果報告フォーラム

《開催主旨》

日本の超高齢社会は、労働者人口の減少、社会保障費の増加のため、高齢者が生きがいをもって、可能な限り社会参画ができるようにすることが求められています。この社会的な問題に対して、当研究開発テーマは「高齢社会を豊かにする科学・技術・システムの創成」として、2010年度（平成22年度）から科学技術振興機構（JST）による戦略的イノベーション創出推進プログラム（S-イノベ）で各分野別に最長10年の予定で取り組んでまいりました。今年度で現在進行中の全3課題の委託研究開発期間が終了いたしますので、多くの方々に現在の研究開発の進捗と成果内容をご紹介します。今後につながる研究開発、および新たな事業の展開を目指し、成果報告フォーラムを開催します。多くの方々のご来場と議論を期待しております。

1. 主催： 国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）
協力： 東京大学 高齢社会総合研究機構（IOG）
 2. 日時： 2020年（令和2年）3月4日（水）13:30～17:00
 3. 会場： 東京大学（本郷キャンパス）工学部11号館講堂
アクセス情報：https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_12_j.html
 4. プログラム：
 - ・13:30～13:40 オープニング挨拶
笹月 俊郎（科学技術振興機構 産学連携展開部 部長）
 - ・13:40～14:00 基調講演 S-イノベ「高齢社会を豊かにする科学・技術・システムの創成」
伊福部 達 プログラムオフィサー（東京大学 名誉教授）
 - 《進行中課題の成果報告（30分） & 質疑（10分）》
 - ・14:00～14:40 高齢者の記憶と認知機能低下に対する生活支援ロボットシステムの開発
井上 剛伸（国立障害者リハビリテーションセンター研究所 部長）・プログラムマネジャー
大中 慎一（日本電気株式会社 プラットフォームソリューション事業部）
 - ・14:40～15:20 高齢者の自立を支援し安全安心社会を実現する自律運転知能システム
井上 秀雄（神奈川工科大学 創造工学部 教授）・プログラムマネジャー
井上 慎太郎（トヨタ自動車株式会社 自動運転・先進安全開発部 グループマネージャー）
 - ・15:20～16:00 高齢者の経験・知識・技能を社会の推進力とするためのICT基盤「高齢者クラウド」の研究開発
廣瀬 通孝（東京大学 大学院情報理工学系研究科 教授）・プログラムマネジャー
小林 正朋（日本アイ・ビー・エム株式会社 東京基礎研究所）
 - 《休憩》 16:00～16:10
 - ・16:10～17:00 パネル討論
登壇者：伊福部 達PO、秋山 弘子PO補佐、後藤 芳一PO補佐
井上 剛伸PM、井上 秀雄PM、廣瀬 通孝PM
 - 《閉会后：ポスターセッション》
 - ・17:00～18:00 ポスターセッション（& 意見交換含む）（工学部11号館 1階ラウンジ）
（3課題の研究成果のポスター展示）
- 申し込み先：<https://form.jst.go.jp/enquetes/s-innova2020sympo>
2月4日より2月26日まで事前申し込みを受け付けます。
（定員100名：定員になり次第、締め切ります。）
5. 問合せ先： 国立研究開発法人 科学技術振興機構 産学連携展開部 テーマ型研究グループ
TEL: 03-3238-7682 E-mail: s-innova@jst.go.jp